

第21期 開放講座 「水と街道」だより ◇第1回◇

発行：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局

◇第1回開催概要◇

開催日時：令和元年9月12日(木) 9:30~15:30

内容：開講式、道路・砂防講座、道路工事現場 地域づくり活動現場(虎溪山里山づくり)

開講式(多治見砂防国道事務所)



事務所長の
あいさつ

第21期開放講座「水と街道」が開講いたしました。本講座は令和元年12月まで月1回(全4回)(原則：毎月第2木曜日)開催します。「地域づくりへの参加を目指して～郷土を見つめ直し地域づくりに積極的に参加しましょう～」をテーマにこの受講を通じて、皆様方の暮らす地域に、より関心を深めていただき、地域防災力の向上、道路・河川の美化、地域活性化など、自らできる地域づくり活動に関わっていただきかけをつかんで頂けたらと考えています。

自己紹介中！



道路講座

道路講座では、当事務所の道路事業の概要や日本の道路の歴史、国道19号の変遷などの説明がありました。



道路の講義をする近藤計画課長

砂防講座

砂防講座では、平成26年7月9日に発生した「梨子沢土石流災害」についての説明がありました。



砂防の講義をする田島砂防調査課長



熱心に講義を聞く皆さん



防災対策工事(益見法面)



斜面の崩壊を防ぐ対策工事(アンカー工)の現場を見学しました。

虎溪山里山づくり(虎溪山)



「虎溪山里山づくり」の藤井代表に活動現場である虎溪山の遊歩道を引率してもらい、活動拠点ではしいたけ栽培の話など、活動内容を教えていただきました。

